

福井工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	日本語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0039		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	電子情報工学科		対象学年		3		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	配布資料						
担当教員	高久 有一						
到達目標							
(1)日本語の文法を理解し、その表現が会話の中でも使用できること。 (2)日本語の正しい文法を用いた文書作成ができること。 (3)ワード、エクセル、パワーポイントが使いこなせる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
専門用語の理解		日本語で数学、物理、専門等の基礎を学び、十分理解できる。		日本語で数学、物理、専門等の基礎を学び、理解できる。		日本語で数学、物理、専門等の基礎を学ぶことが出来ない。	
日本語によるレポート作成		他者の意見をよく聞き、日本語のレポートにて学んだことを効果的に伝えることができる。		日本語のレポートにて学んだことを伝えることができる。		日本語のレポートにて学んだことを伝えることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		専門的に必要な情報リテラシー、学力の向上を目的とする。 数学、物理、専門等に関して、日本語でレポートにまとめることにより、専門用語を学ぶ。					
授業の進め方・方法		日本語による数学、物理、専門等に関する復習動画を見て、日本語でレポートにまとめる。 提出したレポートは、担当教員がチェックし、適宜修正を行う。 日本語能力および専門科目学力の向上を図る。 課題レポートにより評価する。					
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		授業概要を理解する。 日本語能力を確認する。		
		2週	位置、速度、加速度 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		3週	雨滴、単振動 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		4週	オイラーの公式、テイラー展開 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		5週	減衰振動・過減衰 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		6週	強制振動 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		7週	ベクトルの微分・積分 【ベクトル解析】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		8週	偏微分・勾配・連鎖律 【微積】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
	2ndQ	9週	線積分(スカラー場・ベクトル場) 【微積】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		10週	仕事・保存力・エネルギー保存則 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		11週	ベクトルの外積・角運動量 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		12週	ケプラーの第1&3法則 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		13週	相対運動(並進加速・回転加速) 【物理学】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		14週	カプレカ数 【情報】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		15週	C言語プログラミング 【情報】		日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。		
		16週					
後期	3rdQ	1週	自己紹介、今後の予定、日常生活の話		日本語で自己紹介ができる。		
		2週	3次元極座標(球座標)【解析学】		日本語で左記の内容が理解できる。		
		3週	同上		日本語で左記の説明レポートが作成できる。		
		4週	立体角(3次元における角度)【解析学】		日本語で左記の内容が理解できる。		
		5週	同上		日本語で左記の説明レポートが作成できる。		
		6週	テイラー展開【解析学】		日本語で左記の内容が理解できる。		
		7週	同上		日本語で左記の説明レポートが作成できる。		
		8週	偏微分とは何か【解析学】		日本語で左記の内容が理解できる。		
	4thQ	9週	同上		日本語で左記の説明レポートが作成できる。		
		10週	全微分とは何か【解析学】		日本語で左記の内容が理解できる。		

		11週	同上	日本語で左記の説明レポートが作成できる。
		12週	重積分①(その意味) /全4回【解析学】	日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。
		13週	重積分②(累次積分法)/全4回【解析学】	日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。
		14週	重積分③(置換積分法)/全4回【解析学】	日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。
		15週	重積分④(ヤコビアン)/全4回【解析学】	日本語で左記の内容が理解でき、説明レポートが作成できる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		課題	合計		
総合評価割合		100	100		
基礎的能力		100	100		